



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 1998-'99

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 内藤 明人
事務所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-3-25 ホテルキャッスルプラザ1402号室
TEL052-581-2020 FAX052-581-1133



多くの人たちが、それぞれの悩みに立ちむかひ歓びを実感するこの地球 ロータリークラブはそういう人たちの思いを全世界の仲間とともに見まもっている。みんながしあわせになれますようにー。

1998.11.25 No6

社会奉仕特集号

本誌は、環境にやさしい再生紙を使用しております。



地区大会成功の余勢を 社会奉仕月間に生かそう

1998～'99年度 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 内藤 明人

1998～'99年度当地区大会は、RI会長代理としてRI理事小谷隆一氏ご夫妻をお迎えして、名古屋国際会議場ホールにおいて成功裡に行われました。

今年のRIレイシーカー長のテーマ「ロータリーの夢を追い続けよう」を柱に、21世紀への懸橋「創造と交流のシンフォニー」を大会テーマとし、当地区の課題の一つである「新世代に光を」、即ち青少年問題を問い合わせ明かそうを中心行事の一つとして上げられました。

大会の場で取り上げられた新世代が、次の世代に向かって明るい希望の星になってもらうための幾多の問題点を会員夫々が聞き、考えて、各クラブに帰っての今後の活動の糧となることを心から望むものです。

12月は社会奉仕月間です。社会奉仕はロータリー活動の中の大黒柱であることは言うまでもありません。日本は特に、成熟産業社会となっており、且物質のみならず、人間的にも精神的にも、爛熟、荒廃の状態となっています。

一方世界的には、貧困やポリオプラスの撲滅等をロータリー活動として国際的に活発に取り上げられており、その成果が着々と伝えられていることはロータリアンとして誠に喜ばしいことあります。

日本の各ロータリーにおいて、各地の実情に鑑み、環境問題、青少年問題、身障者助け合い等々の問題をとらえ活発に行われています。即ち「ごみ0運動」「緑を多くする運動」「青少年健全化への討論会」「スポーツ大会の支援」「身障者へのユエイズムに立ったいたわり、心づかい活動」等々、各クラブ夫々、経験や地域性に応じて活発にやっておられますことは、喜ばしいことと思っています。

RI報告等によりますと、世界各地でのRI社会奉仕活動は、金銭でなく、ロータリアンが実際に自ら現場に行って、何らかの物をもって、身をもつて行動していることを見ます。即ち、社会奉仕は単なる物理的な金や物に終ることなく、各ロータリアンが自分の体を使って、そこに温かい心をこめて奉仕することが、真の社会奉仕ということだとしみじみ感じます。

我々ロータリアンはこの社会奉仕月間にあたって、レイシーカー長の本年のテーマである「夢を追い続けよう」、即ち社会の為になる夢、即ち不幸の人、不遇な人に、未熟な若い世代に思いやりの心、ユエイズムの心をもって、社会に奉仕しよう、には絶好の機会にしようではありませんか。

1998-'99地区社会 奉仕委員会報告



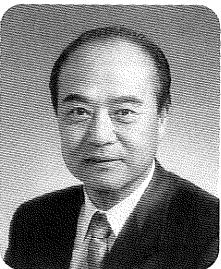
地区社会奉仕委員会委員長 花井 文雄

現在のところ、地区社会奉仕委員会は次の活動の準備を進めております。

本年度の計画は

1. 地区内各クラブ社会奉仕委員長会議の開催

エコロジーと エコノミーの融合



地区環境保全(小)委員会委員長 杉浦 恵造

現在、私達が遭遇している環境問題は1960年代の企業による公害とは異なりスケールが大きく、その原因も産業活動に起因するだけでなく、私達のライフスタイルによってひき起されている部分が多くあります。従って環境保全は我々1人1人が自分の身の廻りのできることから改善していくことが積み重なって大きな成果が上がるものと思います。このことは二回に亘るオイルショックの時のエネルギーの削減結果を見ればうなづけるものと思います。然しヨーロッパの環境先進国では更に一歩進めてエコロジーとエコノミーを融合させております。8月下旬に私は岡崎市の親善使節団の一員として姉妹都市ウッデバラ市（スウェーデン）を訪問しましたが、その途中ドイツの環境先進都市フライブルグを視察しました。人口22万の都市ではありますが1992年度、自然と環境の保全に貢献したドイツ連邦の首都に指定されました。同市の観光経済公社の人の説明によりますと、フライブルグ市が環境先進都市と呼ばれるようになったきっかけは25年前の原発反対運動で、ただ単に原発反対を叫ぶだけでなく、その代替案をどうするかということで市民が一体化したとのことです。そしてエコ研究機関（NGO）が設立され、民間と行政が協調して環境先進都市に発展したことです。特長的なことはフライブルグ地域ではエコロジーとエコノミーを融合させることに成功していることです。従って環境部門がこの地域の経済

1998.12.3 15:00~19:30

国際サロン（名古屋駅前 毎日ビル9F）

各クラブの社会奉仕委員長（出席義務者）及び社会奉仕委員、環境保全委員長・委員、RCC委員長・委員の希望者

2. 各クラブの社会奉仕活動の集計

昨年度も実施しましたが、各クラブで行っている社会奉仕活動（社会奉仕委員会の活動に限らず、クラブの社会奉仕活動全般について）の調査を行い、今後の活動の参考資料とします。

実施時期は、1999年3月頃を予定しています。

3. RIより調査への協力

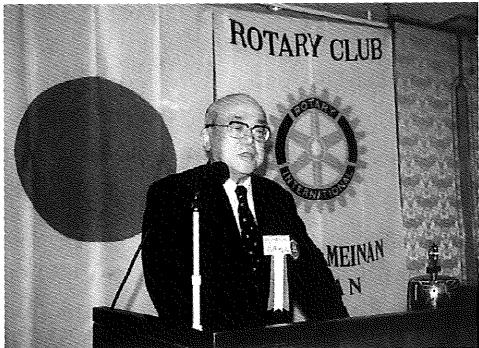
4. 各種組織より要請のある事柄の各クラブへの伝達

にとって、将来を考える大事な経済要素となっていることです。エネルギー政策にても、ソーラエネルギーに重点を置いています。中心市街地の大気汚染を防止するために中心市街地への車の乗り入れを規制する一方で、路面電車やバスなどの近距離交通網を整備し、その始発駅の近くには大きな駐車場を設置するなどの利便性を考えるとともに、中心市街地には歩行者天国ができ、購買力も3倍に増え、中心市街地の活性化につながっています。

そしてこの交通政策は人間の快適な生活を中心に考えたもので、各地域とも600mの距離に自然とのふれあいが可能になっています。そして自転車専用道も140kmが整備され、自転車置き場なども多く設置され自転車の利用を奨励しています。宅急便なども自転車が利用されています。又ゴミ・廃棄物処理対策も空気汚染の理由から原則的には焼却法を一切とらない方針です。そのため産業廃棄物でも家庭ゴミでも基本的にゴミを出さない対策を前提にした処理方法が官民共同で検討されています。具体的には分別収集を徹底し再利用を図っています。リサイクルできないゴミだけを郊外の最終処分場に埋め立てています。埋め立てられたゴミからはメタンガスを採取して発電し、周辺の住宅の電力エネルギーとなっています。環境教育も熱心でエコステーション（教育施設）があり子供たちは土いじりやたい肥づくりを通じて何がゴミになるのか、どうしたら減らせるかを考えさせています。その他コンポスト（積み肥）の奨励、公的行事での使い捨て容器の使用禁止、断熱材の使用による30%の省エネルギーの建築仕様など学ぶべき点は多々あります。こうしたことがフライブルグ市ではごく当たり前のこととして行なわれています。こうした事例を見ますと日本の環境問題への取組みはまだまだ遅れているように思います。今後ロータリークラブとしては一歩前進して、エコロジーとエコノミーの融合を目指しての活動が必要ではないかと思います。

公式訪問報告

名古屋東南 ロータリークラブ



●平成10年9月8日(火)

18:00~19:00

●名鉄グランドホテル

●会長/伴禎夫

●幹事/松原邦夫

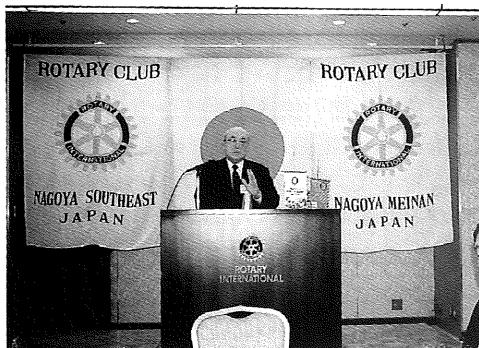
●会員数/89名

内藤ガバナー始め、春日西名古屋分区代理、岩間地区幹事をお迎えし、名古屋名南RCのホストにより合同夜間例会「ガバナー公式訪問」が開催されました。例会に先立ち、ガバナーとの懇談会では本年度の実情をご理解されており、地区大会開催・30周年記念事業開催の準備と打合せに明け暮れている中、ガバナーには心よりねぎらいの言葉を頂き本当にありがとうございました。

改めて、この本大会を成功裡に導くべく決意を固めた次第であります。ついで名南RCとの合同例会では、第一に『ユースム』第二に『新世代に光を』と提倡され、今の日本に失われつつある「心」と将来の日本を担う子供達に目を向けられました。会員一同深く感銘を受けたことと確信しております。微力ではありますが、我々ロータリアンが21世紀の日本を輝かせるために夢を持って仕事で尽くし、ロータリー活動で尽くしてゆきたいと思う次第であります。

今後とも、ご指導よろしくお願い申し上げます。

名古屋名南 ロータリークラブ



●平成10年9月8日(火)

18:00~19:00

●名鉄グランドホテル

●会長/真木實

●幹事/猪村美之

●会員数/83名

内藤ガバナー、春日分区代理、岩間地区幹事の三氏をお迎えしての名古屋東南RC・名古屋名南RCの合同例会は時間に制限がありました。スムーズに進行し、和やかな雰囲気の中で行われました。

例会に先立ち会長・幹事懇談会では今年度の方針、各種行事について的確なるご指導、助言をいただきました。

内藤ガバナーの卓話では①「相手の事を考えず自分の事だけを考える」「金と物だけに価値がある」という現在の風潮を「自分の責任を感じ相手の心を考える」いわゆる「ユースム」に重きを置き活動しよう②新世代を担う青少年を责任感ある人材に育て「新世代に光を」をスローガンに輝かしい明日の日本を築く努力をしようの2点を強調されました。

いくら忙しくてもロータリーで奉仕することに自分の充実感を感じ、日々を過ごす事も一つの人生ではないかと思います。と話された点には会員一同深い感銘を受けました。

今回いただいたご指導のもと事業計画の推進に全力を注ぎたいと思っております。

名古屋和合 ロータリークラブ



●平成10年9月9日(水)

12:30~13:30

●ホテルナゴヤキャッスル

●会長/松原忠久

●幹事/尾関和成

●会員数/113名

9月9日、名古屋東山RCとの合同の公式訪問も盛況のうちに終了することができました。本年度当クラブはRIならびに当地区の「思いやりの心」と同じ精神で「認めあう心」をテーマとしております。人は誰しも他の人から認められたいと思い、また認められることに無上の喜びを感じるものであり、そのためには相手を認めるところから始めなければなりません。この「認めあう心」を基本に、ロータリアンとしての意義を再認識することが必要であると考えております。また、今年度当クラブより上村分区代理が選出されており、IMを担当させていただきますので、全会員の協力をいただき、意義のあるIMを開催できる様努める所存です。

公式訪問報告

名古屋東山 ロータリークラブ



●平成10年9月9日（水）

12：30～13：30

●ホテルナゴヤキャッスル

去る9月9日内藤ガバナー、上村東名古屋分区代理、岩間地区幹事をお迎えし、名古屋和合RCとの合同例会が開催されました。

当日は、親クラブの皆様の暖かいご配慮により、楽しい雰囲気の中で例会を過ごさせていただくことができました。ありがとうございました。

また例会前の会長・幹事会では、内藤ガバナーには名古屋東山RCの活動現状についてきめこまやかなご助言をいただき、心から感謝いたします。ご助言の成果を実らせるべく今後皆で努力していきたいと思います。

名古屋南 ロータリークラブ



●平成10年9月9日（水）

18：00～19：00

●名古屋ヒルトンホテル

●会長／黒川 勇司

●幹事／足立 捷佑

●会員数／133名

本年度のガバナー公式訪問は、9月9日午後6時から瑞穂ロータリークラブと合同で名古屋ヒルトンホテルにて夜間例会で行われました。当クラブからは133名の会員の内、黒川勇司会長以下78名が出席致しました。例会に先立ち別室にて内藤ガバナーと当クラブ会長幹事他4大奉仕委員長と青少年活動委員長との懇談会が開催され、本年は内藤ガバナーの方針がユーワイズムである事から、当青少年活動委員会が積極的に活動する方針や私共のクラブが40年の歴史の上に前向きなクラブ運営をするため長期ビジョン協議会が設けられている事、クラブの親睦を高めるため沢山の趣味の会がある事をお話ししてガバナーのご理解を頂きました。

例会の卓話に於いては内藤ガバナーが日本の青少年に対する教育問題を初め現在の世相に対し巾広い見識の元にお話をされ大変感銘を受けました。当クラブも本年のガバナー方針に添って力を尽くしたいと思います。

名古屋瑞穂 ロータリークラブ



●平成10年9月9日（水）

18：00～19：00

●名古屋ヒルトンホテル

●会長／岩田 英之

●幹事／田中 隆義

●会員数／99名

内藤ガバナー、春日分区代理、岩間地区幹事をお迎えして、昨年と同様、名古屋南RCの方々と和やかに合同例会が開催できました。ガバナーから格調高いお話を賜わり、ガバナーの御方針を理解でき、会員一同深い感銘を受けました。

例会前の懇談会は、適切な御指導をいただき、それを基に今年度の活動を進めたいと存じます。特に5年前より当クラブが行なっている「螢」の飼育に対して、高いご評価をいただき、ガバナー賞のチャレンジに大きな励みとなりました。

公式訪問報告

常滑ロータリークラブ



●平成10年9月11日（金）

12:30~13:30

●常滑観光ホテル

●会長／渡辺 安正

●幹事／稻葉 勝彦

●会員数／72名

内藤明人ガバナー、加藤知成南尾張分区代理、村瀬雄一郎地区副幹事をお迎えして知多RCと合同例会「ガバナー公式訪問」が常滑観光ホテルにおいて開催されました。例会前のガバナーとの懇談会では当クラブのIWCAT、青少年の国際交流活動、WCS活動等の支援、又「ロータリーの森」や植樹の継続、特にRCC活動等それぞれ特色のある活発な活躍と評価をいただき、今後の課題について適切なアドバイスをいただきました。

又例会スピーチでは、ロータリアンは「ユーズムにたち、思いやりの心」でロータリー活動をしなければならないと話を締めくくられ大変共感しました。

知多ロータリークラブ



●平成10年9月11日（金）

12:30~13:30

●常滑観光ホテル

●会長／尾之内安夫

●幹事／竹内 義将

●会員数／43名

9月11日内藤ガバナーをお迎えし、親クラブの常滑RCとの合同公式訪問を無事終える事ができました。内藤ガバナーより、本年度の方針についてご指導をいただきありがとうございました。

尚今年から懇談会に、四大奉仕委員長及び青少年委員長も交えて、事業計画についてガバナーより直接ご指導をいただき、各委員長も決意を新たに今後の活動に全力をつくしてくれると思います。

11年目を迎える度初心にかえり、魅力あるクラブになるよう努力したいと思いますので、より一層のご指導をお願い致します。

名古屋空港 ロータリークラブ



●平成10年9月14日（月）

12:30~13:30

●ホテルキャッスルプラザ

●会長／吉田 則明

●幹事／田口 実

●会員数／67名

9月14日、豊山・城北RCとの合同例会で、内藤ガバナーの公式訪問を戴いた。

当日スピーチの中で、新世代に大いなる光を照らそう、又ユーズムを広めよう！

以上の事をお話ししました。

心暖まる例会を催させて戴きました。

ありがとうございました。

公式訪問報告

豊山一城北 ロータリークラブ



- 平成10年9月14日（月）
12:30～13:30
- 会長／立松 悅治
- 幹事／筒井 俊秋
- ホテルキャッスルプラザ
- 会員数／55名

名古屋空港RCと豊山城北RCの合同ガバナー公式訪問例会に、内藤ガバナー・分区代理・地区幹事の皆様をお迎えして開催されました。

親クラブとの合同例会でしたので、和やかな雰囲気でした。事前にガバナーとの懇談会が予定され、不安と緊張の中で活動状況を話しましたが、ガバナーより「大変立派な活動をしてみえるので継続をして下さい」との言葉を頂き、当初の不安がかき消されホッとしました。

例会でのガバナーの卓話は格調高いお話しを聞かせていただき、一同感激し、今後のクラブ活動に反映させ、努力してまいりたいと思います。

瀬戸ロータリークラブ



- 平成10年9月16日（水）
12:30～13:30
- 会長／秋田 一吉
- 幹事／藤井 達也
- グレイセル
- 会員数／87名

1998年9月16日尾張旭・瀬戸北・瀬戸RCの3RC合同例会が瀬戸市のグレイセルでガバナー公式訪問と併せて開催されました。当日合同例会前にガバナーとの懇談会をクラブ毎に所要時間約30分でもって行われた。

懇談会は、秋田会長から今年度のスローガンである「思いやりのある心で奉仕活動を、そして明るい例会を」を目指し推進を図る旨強調され、更に2005年に開催される国際博推進活動の展開、また来年度40周年を迎えるに当たっての協力方のお願い等を発表されました。続いて各委員長から今年度の主眼となる奉仕活動の発表がありました。ガバナーからRI会長が述べておられるようにロータリアンとして「思いやりのある心」即ち相手の心を考えて対応することが肝要であるとともに、委員会活動を成功させる潤滑油となるものだと強調された。引き続いて合同例会が開始され、内藤ガバナーからは卓話で「思いやりのある心」の重要性、国際博開催にあたって当地区内のクラブが力を示す絶好の場となるよう活動されたい、また今年度より例会において黙想を導入された、その目的、経緯などご指導、ご教授いただき会員一同心より厚くお礼を申し上げます。

尾張旭ロータリークラブ

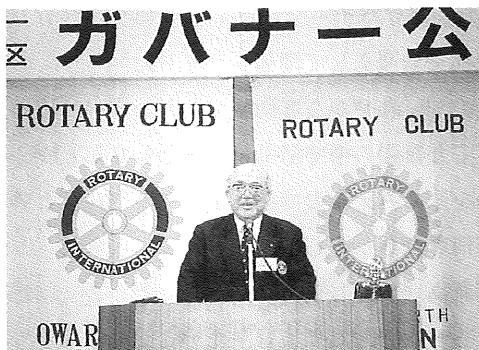


- 平成10年9月16日（水）
12:30～13:30
- 会長／谷口 伸夫
- 幹事／佐藤 博昭
- グレイセル
- 会員数／65名

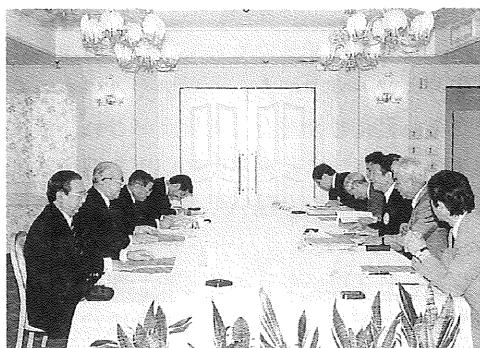
昨年に続き、瀬戸・瀬戸北・尾張旭RCと3クラブ合同で瀬戸「グレイセル」で内藤ガバナーをお迎えしての訪問でした。例会前には3RC別々に会長、幹事、四大奉仕委員長、青少年活動委員長とガバナーの懇談会があり、短時間ではありましたが、内藤ガバナーは事前にクラブの特徴、活動などを把握された上で、職業奉仕と会員増強の事での確な要点をついたご指導を頂き、大変有意義な懇談会がありました。合同例会も瀬戸RCホストで司会、進行のもと秋田一吉会長のガバナー歓迎挨拶で始まり、内藤ガバナーのお話しではロータリーの原点、又青少年の心を育てるロータリー活動を力説され、更にガバナーは経済人でもあるゆえに今日の日本経済、世界経済情勢もお話し頂きました。大変感銘をうけた、卓話でした。

公式訪問報告

瀬戸北ロータリークラブ



豊橋ロータリークラブ



豊橋北ロータリークラブ



●平成10年9月16日(水)

12:30~13:30

●グレイセル

●会長/加藤 悅郎

●幹事/大沢 信也

●会員数/69名

9月16日、内藤明人ガバナーを始め、飯田分区代理・小林地区副幹事・秋田分区幹事をお迎えして、瀬戸RC・尾張旭RC・瀬戸北RC、3クラブ合同例会が公式訪問となりました。例会に先立ちガバナー、分区代理を囲んで懇談会があり、内藤ガバナーより2005年に当地で開催されます愛知万博と瀬戸北RCとの係わり等にご指導を頂きました。

本年度は瀬戸RCの担当で、20秒間の「黙想」に始まり、瀬戸RC秋田会長の挨拶後、内藤ガバナーの今後私達ロータリアンが心すべき示唆に富んだ卓話を頂き、全員が感銘をうけて今後の行動の指針にしたいと思いました。

●平成10年9月17日(木)

12:30~13:30

●豊橋グランドホテル

●会長/佐藤 僕次

●幹事/八木 太平

●会員数/130名

1998年9月17日(木) 豊橋グランドホテルにて午前11時10分より11時40分までガバナー懇談会が開催され、豊橋RCより佐藤僕次会長、八木太平幹事他7名委員長が出席し、クラブの方針並びに運営について内藤明人ガバナー、来本吉郎分区代理、岩間俊夫地区幹事、児山國男地区副幹事にご報告し、指導を受けた。

ガバナーより現会員数は130名であるが、さらなる会員の増強に意をそがれたいとのお話しがあり、クラブの印象としては、創立48年目の歴史あるクラブにしては、理事・役員の年令が若く、老壯青のバランスが程良くとれ、伝統の重みと行動力を感じますとのことであった。11時40分より12時10分までガバナー記者会見。

12時15分より例会場にて会食。12時30分点鐘／黙想、豊橋北RC方式により例会を進め13時より13時27分までガバナー卓話を行われた。

●平成10年9月17日(木)

12:30~13:30

●豊橋グランドホテル

●会長/村上 博彦

●幹事/安田 賢志

●会員数/115名

本年度も新リーダーシッププランに基づき、親クラブ豊橋RCと合同でガバナー公式訪問が行われました。二度目の経験で両クラブの意思も充分理解でき、素晴らしい例会が行なえたと思っております。点鐘後の黙想も会議前に心の落ちつきを与え、スッキリとした気持ちで例会を行なうことができました。

ガバナー方針である、相手を考えて行動するユーズムは人と人、社会と社会、国と国との関係において最も重要な考え方であり、例会の運営又は奉仕活動に生かされれば、より良い成果が期待できると確信します。又ガバナーの企業家としての現在の経済状況を意識した通常のあり方による公式訪問の仕方も、会員に深い感銘を与えたことと思います。

名古屋中 ロータリークラブ



●平成10年9月21日（月）

12:30~13:30

●名古屋観光ホテル

●会長／松本 孝二

●幹事／片山 敬勝

●会員数／162名

何度もメイキャップにお越しいただいている内藤ガバナーを、中クラブ会員一同は、親愛なる気持ちでお迎えした。

例会に先立って、ガバナーとの懇談会が行われた。内藤ガバナーのお人柄で、ロータリアン同士の心を許した雰囲気の中で進行し、クラブ運営やWCSなどについてご指導をいただいた。

例会は、大須・栄との3RC合同で開催された。ガバナーの方針で、胸花や拍手による入場などもなく、「質素に且つ整然」と、又なごやかに進行した。ガバナーは、ご自身が日頃考えてみえるロータリーや日本の現状について語られた。特に、小渕首相の話題や、子供や若者を育てるのにロータリーが重要な役割を担おうというお話に、会員からも賛同の声が聞かれた。

名古屋大須 ロータリークラブ



●平成10年9月21日（月）

12:30~13:30

●名古屋観光ホテル

●会長／高木 哲朗

●幹事／藤田 澄

●会員数／96名

9月21日名古屋観光ホテルに於いて、中・栄両RCとの3クラブ合同で内藤ガバナーの公式訪問を戴きました。例会に先立つ懇談会では創立15周年記念事業の「米山梅吉記念館訪問」(1999年2月13日・14日)、クラブの歌「われら ひまわり」の会員による作成、「チャック・ウィルソンさんの記念卓話」(11月29日)「歴代会長卓話（毎月）」「テーブルマスター（歴代会長・幹事に委嘱状）」について概要を説明し、暖かい励ましのお言葉を戴きさらに青少年活動に対するご指導を賜りました。例会では、名古屋の中心地である大須観音を名古屋振興の発信地として盛り上げてはと、次代にふさわしいロータリークラブ活動を示唆戴き大きな成果を感じております。

名古屋栄 ロータリークラブ



●平成10年9月21日（月）

12:30~13:30

●名古屋観光ホテル

●会長／羽田野幸雄

●幹事／國分 義雄

●会員数／83名

「若さと活力」・「品格あるクラブ」が我が名古屋栄クラブのテーマであります。

去る九月二十一日、内藤ガバナー・春日分区代理・岩間地区幹事をお迎えして、名古屋中RC・大須RC・栄RCの三クラブ合同ガバナー公式訪問が開催されました。

内藤ガバナーの卓話はガバナー方針の「ユーズム」についての基本である「教育問題」「日本人の精神の問題」等、大変有意義な卓話を戴き、又会長・幹事懇談会では個々の問題について具体的なご指導をいただき誠に有り難うございました。

このガバナー公式訪問の成果を今後の活動に生かし実り有るものとすべく頑張っていきたいと思います。

公式訪問報告

半田ロータリークラブ



●平成10年9月24日（木）

12:30～13:30

●レストラン白山

●会長／中村 貞夫

●幹事／関 明生

●会員数／73名

2年目となるニューリーダーシッププランのもと、半田南RCとの共同開催による公式訪問は内藤ガバナーをお迎えし、会長幹事懇談会・例会と進めるなか、亡き犬飼パストガバナーの黙祷から始まり厳肅ななかにも和やかな雰囲気で無事終了致しました。

会長幹事懇談会では当クラブの継続事業でもある中学生による勤労体験学習・ロータリー大賞・院内コンサート等に高い評価を戴きました。また、日本の文化・伝統的精神の掘り起こし、そして現代社会にはこびる義務を忘れた権利の主張等のお話は、ロータリー会員として又、一個人として考えさせられるものでした。例会では現代社会における若者を通して宗教心・道徳心など「心」の重要性を語られ青少年にかけるガバナーの熱意に感銘をうけ、会員が心をあらたにし、閉会することが出来ました。

半田南ロータリークラブ



●平成10年9月24日（木）

12:30～13:30

●レストラン白山

●会長／伊藤 徳藏

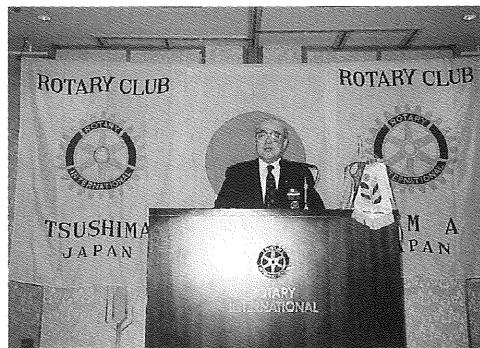
●幹事／服部 茂雄

●会員数／72名

内藤ガバナー、加藤分区代理、岩間幹事をお迎えして半田南RC、半田RC合同例会を開催しました。台風7号、8号が東海地区に上陸した直後でしたのでお天気が気がかりでしたが、幸い雨もほとんど降らずに例会終了後には記念写真の撮影も出来ました。

ガバナースピーチでは、アナハイムでの研修の話から、黙想の役割、現在の日本の教育問題、リーダーシップの重要性（特に日本の政治家のリーダーシップの欠如、ガバナーの政治家像の話は傑作でした）、ユーフィズム等について大変楽しく話され、内藤ガバナーのロータリーに対する熱い情熱を十分に感じましたあっという間の30分でした。

津島ロータリークラブ



●平成10年9月25日（金）

12:30～13:30

●名鉄グランドホテル

●会長／鶴見 治貞

●幹事／清水 裕之

●会員数／91名

昨年度45周年を迎えて、又新しい気持ちでスタートしました。内藤ガバナーの方針のもと、友情と奉仕はロータリーの両輪であり、それには例会及び各行事に、出来るだけ多くの会員に出席していただき、楽しい雰囲気のクラブにと努力しております。それが会員相互の友情につながり、奉仕へ発展することと信じます。先日姉妹クラブ淡水への訪問の折には会員17名の参加があり、又100%出席も4年目に入り我クラブとして大変誇らしく思います。

公式訪問報告

あまロータリークラブ



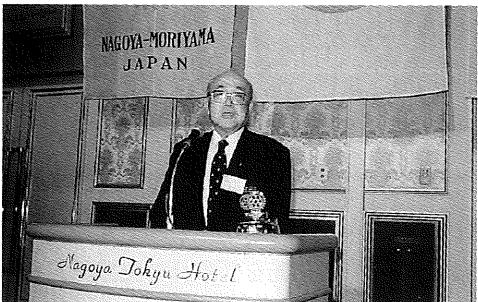
- 平成10年9月25日（金）
12：30～13：30
- 名鉄グランドホテル

- 会長／井村 安雄
- 幹事／加藤 憲治
- 会員数／103名

昨年に引き続き津島RC合同での内藤ガバナー公式訪問も有意義に終わり30周年を迎える我クラブにとっても心強く適切にアドバイスいただいたと感謝致しております。

又特に田中分区代理主催の西尾張分区ゴルフ大会、IMのホストクラブとして全員一致協力して成功に努力いたします。ガバナー賞へのチャレンジ及び会員の資質の向上に向けて御助言も今後の運営の指標にさせて頂きたいと思います。席上、WCS活動（台湾・汐止RC）についてはお誉の評価を賜わりました。合同例会ではウィットに飛んだお話を頂き、卓話の時間が短く残念に感じた次第であります。引継ぎ井村会長提唱の“スマート＆スマイル”のクラブ運営と30周年記念行事（平成11年4月29日）に向け全会員“一枚岩”となり成功に向け努力いたします。

名古屋北 ロータリークラブ



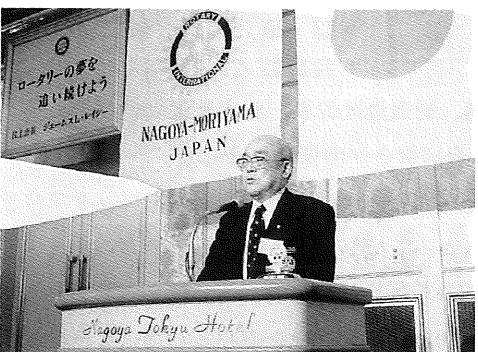
- 平成10年9月25日（金）
18：00～19：00
- 名古屋東急ホテル

- 会長／田嶋 好博
- 幹事／船橋 榎光
- 会員数／116名

「世界には飢餓が2つある。そのひとつはアフリカの飢え、もうひとつは日本人の精神だ」内藤ガバナーのユースズムを広げようをテーマとしたガバナー公式訪問当日の卓話の一節です。まさにロータリアン全員が真剣に取り組むべき貴重なお話を守山ロータリーとの合同夜間例会で頂きました。

また、例会に先立ち、内藤ガバナー、上村東名古屋分区代理、岩間地区幹事、鵜飼地区副幹事をお迎えして会長幹事懇談会が開催され、四大奉仕委員長、青少年活動委員長も含めて丁寧にご教示頂きました。

名古屋守山 ロータリークラブ



- 平成10年9月25日（金）
18：00～19：00
- 名古屋東急ホテル

- 会長／森井 敏晴
- 幹事／浅井 佳彦
- 会員数／83名

平成10年9月25日午後6：00より、名古屋東急ホテルにおいて、内藤ガバナー、上村分区代理、岩間地区幹事、鵜飼副幹事をお迎えし、名古屋北RCと、守山RCの合同例会を開催した。

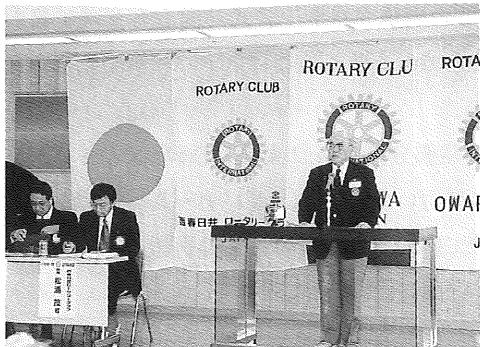
例会前の懇談会において当クラブ会長、副会長、幹事及び4大奉仕委員長が、本年度活動方針を説明報告し、評価とアドバイスをいただいた。

合同例会は、守山RC森井会長の挨拶に始まり、続いて内藤ガバナーによる、ジェイムス L・レイシー本年度RI会長提唱のテーマの説明と、ガバナーの4大方針の精神及び、その意味の詳しい説明が行なわれた。

そして、名古屋北RC田嶋会長によるガバナー公式訪問の謝辞を最後に閉会した。全体としては、厳肅ななかにも和気藹々とした例会であった。

公式訪問報告

稲沢ロータリークラブ



●平成10年9月30日（水）

12:30～13:30

●清洲町勤労福祉会館

●会長／伊藤 強平

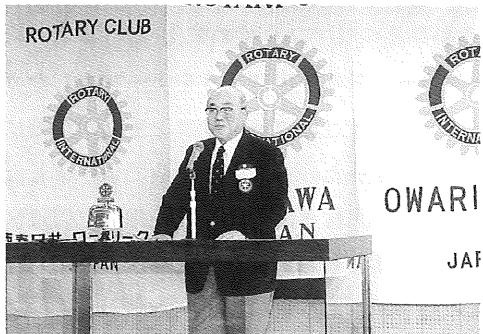
●幹事／山名 敬一

●会員数／69名

内藤明人ガバナーをお迎えして、ホスト西春日井RCで稲沢RCと尾張中央RCの三クラブ合同例会を田中西尾張分区代理・岩間地区幹事・藤本地区副幹事の同席のもとで開催出来ましたことを感謝申し上げます。

例会に先立ち開催されたクラブ懇談会では、まず当クラブの現状報告をし、特に今年度伊藤会長ネーミングの“もったいネエ運動”（もっとも・大切な・自然ネイチャー）としてボイスカウトとの空き缶拾い（カントリー作戦）・水の大切さを知る（資源の節約リサイクル運動）の説明をしました。インタークトの設立について、又、現在お見合い中の韓国蔚山江南RCとの姉妹提携についてもアドバイスをいただき、有意義なクラブ懇談会を終えることが出来ました。今後は事業目標の達成に向かって努力してまいります。

西春日井 ロータリークラブ



●平成10年9月30日（水）

12:30～13:30

●清洲町勤労福祉会館

●会長／松浦 茂

●幹事／福田 久夫

●会員数／64名

内藤ガバナー、田中分区代理、岩間地区幹事、藤本地区副幹事をお迎えして稲沢RC、尾張中央RCとの三クラブ合同例会のホストを勤める光栄に浴し、会員一同身のひきしまる思いで一杯でした。合同例会に先立ち、ガバナー懇談会では、会員増強問題を始め四大奉仕委員会及び青少年活動委員会に対し、様々な角度からご指導をいただきました。内藤ガバナーの卓話前に、直前ガバナー犬飼さんに黙祷を捧げご冥福をお祈りし、内藤ガバナーの卓話は、「ユーズム」「新世代に光を」「奉仕の実感を共有」の本年度ガバナー方針の三つのテーマを中心に、「親睦と奉仕」の人との本質を、感性とユーモアにあふれる内容で、出席者一同RCの神髄に触れたと思いました。

尾張中央 ロータリークラブ



●平成10年9月30日（水）

12:30～13:30

●清洲町勤労福祉会館

●会長／平野 弘康

●幹事／大島 俊三

●会員数／54名

内藤ガバナー、田中分区代理、岩間地区幹事、藤本地区副幹事をお迎えし、西春日井RC・稲沢RCとの合同例会が開催されました。

懇談会において内藤ガバナーより、クラブ会員の活動をバックアップするための役員、理事の役割について指導がございました。ガバナーの例会スピーチではガバナー方針を中心とした有意義な、心温まるお話をいただきました。「ユーズム」「新世代に光を」を中心としたスピーチは、具体的で判り易く、今後のロータリアンの心構えに訴えるものが多かったと思います。

小牧ロータリークラブ



●平成10年9月30日（水）

18:00~19:00

●春日井ロイヤルホテル

●会長／船橋 茂行

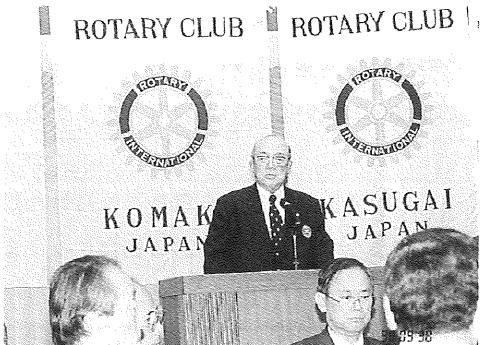
●幹事／江崎 柳節

●会員数／75名

生憎の雨天にもかかわらず内藤ガバナー、岩間地区幹事、小林地区副幹事には、お出迎えの時期も失する程早々と会場において頂いた。緊張の内にも和やかにガバナー懇談会が行われた。小牧RCの今年度の主事業である“インタークト設立”の決意と進捗状況をお話し、また多くのPRに委員長として現役化していただき活性化を計っていること、事業に集中するために早朝例会を試行していること、地域内の「生涯にわたる幸せ」の再確認、WCSの単地区との子供の教育の支援と友好、本年のクラブテーマ「エンジョイ・ロータリー」等についてお話し、誠に暖かい御指導と一定の評価をいただいた。

春日井RCとの合同例会においては、国民の権利と責任・義務との両面性、多くの隣人・人種との付き合いにおけるユースズム、宗教とはちがつてロータリーには精神と肉体が宿った奉仕の実感が共有できることなど感銘深い卓話を拝聴した。会食は時間を忘れる楽しいひとときであった。

春日井ロータリークラブ



●平成10年9月30日（水）

18:00~19:00

●春日井ロイヤルホテル

●会長／加藤 茂

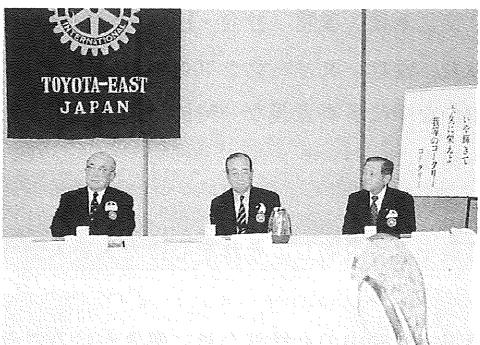
●幹事／梅田 英夫

●会員数／80名

平成10年9月30日、小牧RCとの合同例会で内藤ガバナーの公式訪問を受けました。

最初に川瀬ソングリーダーのもと、ロータリーソング「FOLLOW YOUR ROTARY DREAM」を全員で合唱の後、点鐘、黙想、引きつづいて会長の歓迎の挨拶のあと、ガバナーの卓話を拝聴しました。ガバナーは、ユースズムを広めよう、新世代に大いなる光を照らそう等、三つのテーマについて熱意をもって語られ、深い感銘を受けました。卓話のあと、食事と歓談で親睦の輪を広げましたが、内藤ガバナーには心から感謝申し上げます。

豊田ロータリークラブ



●平成10年10月1日（木）

12:30~13:30

●ホテル豊田キャッスル

●会長／立花 正昭

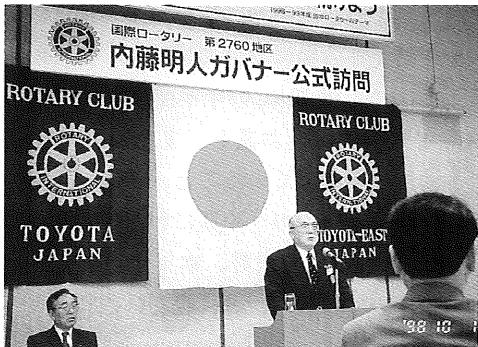
●幹事／三宅 金一

●会員数／93名

10月1日は、ガバナー公式訪問の日ということで、2760地区内藤ガバナー、村野中三河分区代理、岩間地区幹事をお迎えして、豊田東RCと合同例会を開きました。

内藤ガバナーのお話の中で特に印象的であったのは、ガバナーが文部省の中等教育審議会委員を勤められていることからも伺えるように、日本の次代を担う若者に対する教育・育成に大変熱心であり、これはロータリーの永遠のテーマでもある次世代へどう光を当て、どうバトンタッチしていくかを我々に改めて考えさせるものがありました。当クラブも若い会員の増強、インタークト活動、中学生ディベート大会への協賛等、若い人達への育成にも心がけていますが、会員一人一人がもっともっと日本の将来の為に、関心と行動を強化しなければならないと感じました。

豊田東ロータリークラブ



- 平成10年10月1日（木）
12：30～13：30
- ホテル豊田キャッスル

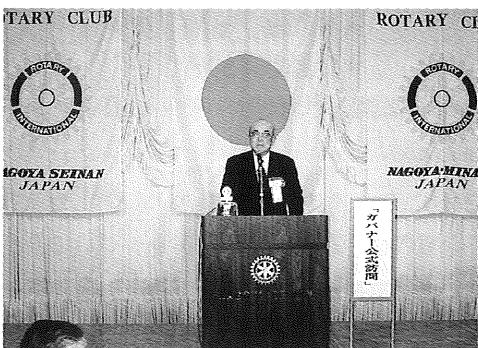
- 会長／藤井 清
- 幹事／高橋 武保
- 会員数／98名

内藤ガバナー、村野ガバナー補佐【中三河分区代理】、岩間地区幹事をお迎えして、豊田RCとの「ガバナー公式訪問」合同例会が開催されました。

豊田RCの方々と一堂に会する機会を得、ガバナーの「卓話」では次世代を担う子供達に対する教育のあり方、政治経済、金融界の混乱、日本人の心の飢餓に就いてエネルギー・ッシュに訴えられ、ガバナーの素晴らしいお人柄に触れ一同感銘を受けました。

例会に先駆けて開催されました会長、幹事、及び役員との懇談会に於きました、当クラブの実情を評価していただく一方、温かくご指導を賜り大変参考になりました。今後のクラブ運営の糧とさせて戴きます。【感謝】

名古屋港 ロータリークラブ



- 平成10年10月2日（金）
18：00～19：00
- 名古屋クレストンホテル

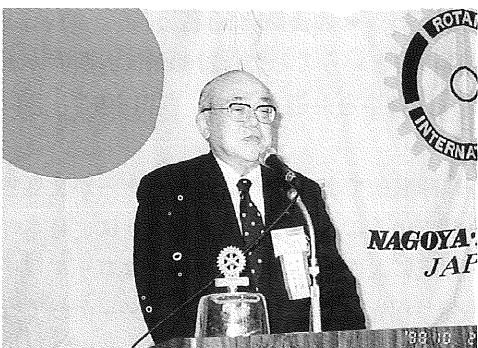
- 会長／中村 進
- 幹事／芹澤 謙一
- 会員数／125名

10月2日、クレストンホテルにて内藤ガバナーをお迎えして、名古屋西南RCとの合同の公式訪問夜間例会が開催されました。

事前の懇談会ではガバナーより、まとめとしてロータリーの基本は「親睦と奉仕」、ロータリアンとしてこの意義を共感しながら活動し、又会員増強にもこの点を充分説明した上で増強をお願いしたいとのコメントを頂きました。

例会では内藤ガバナーのスピーチの中で、今年度から取り入れられた黙想についての説明も頂き、終始なごやかな中にも意義のある例会となりました。

名古屋西南 ロータリークラブ



- 平成10年10月2日（金）
18：00～19：00
- 名古屋クレストンホテル

- 会長／古川 進
- 幹事／森 孝子
- 会員数／58名

内藤ガバナー、春日分区代理、岩間地区幹事の公式訪問を受け、緊張のうちに30分間の会長・幹事・クラブ奉仕・職業・社会・国際・青少年各委員長との懇談会が行われ、その後、港ロータリークラブとの合同例会でガバナーのお話を拝聴し、なごやかな中にも有意義な一時間であった。特にご教示いただいたことは、次の様なことだった。

1. クラブの課題・会員増強について
 - ・ロータリークラブの理念、意義をよく説明し、それを心得た人を入会させる。
 - ・女子会員については、法人会等で活躍中の女性部会員に働きかけることもある。
2. 新世代と共に「ユースイズム」を大切にし、奉仕の実感を共有しよう。

豊橋南ロータリークラブ



●平成10年10月5日（月）

12：30～13：30

●クラウンプラザ豊橋

・会長／水梨 豊三

・幹事／吉野 勝己

・会員数／73名

去る10月5日、クラウンプラザ豊橋にて、内藤明人ガバナーをお迎えして3クラブ（豊橋ゴールデン・豊橋東・豊橋南）合同の公式訪問が開催されました。10：30より、個別にガバナーとの懇談会が開催されましたが、テーブルを囲みアットホームな雰囲気で、まさに膝を交えて、内藤ガバナーの含蓄のあるお話にロータリー哲学の片鱗を伺うとともに、貴重なご指導を承り、たいへん有意義で価値ある懇談会となりました。さらに、3クラブ合同の例会に於ても内藤ガバナーのスピーチを拝聴し、大所高所にわたる話題に深い感銘を受け、格調の高い例会を持つことができました。

豊橋ゴールデン ロータリークラブ



●平成10年10月5日（月）

12：30～13：30

●クラウンプラザ豊橋

・会長／山口 浩三

・幹事／鈴木 正

・会員数／82名

本年度も3クラブ合同にて、内藤ガバナー、来本吉郎分区代理、児山國男地区副幹事をお迎えしてご指導を賜りました。例会に先立ち開催されたガバナー懇談会には、会長、幹事、副会長、四大奉仕委員長、青少年活動委員長が出席させて頂き、内藤ガバナーからは当クラブの活動に対して過分なるお褒めと激励を頂き恐縮致しました。

また例会においては、犬飼直前ガバナーに対し哀悼の意を表し黙祷を捧げた後、ガバナー方針であります3つのテーマについて「思いやりを持って接しよう」「21世紀の日本が良い日本になりますように我々としては温かく手を差しのべよう」そして「ロータリー活動は奉仕と友情が相俟つことがロータリー活動のもとである」等々、貴重なご示唆とご指導を賜り大変感謝申し上げる次第です。

豊橋東ロータリークラブ



●平成10年10月5日（月）

12：30～13：30

●クラウンプラザ豊橋

・会長／伴野 秀明

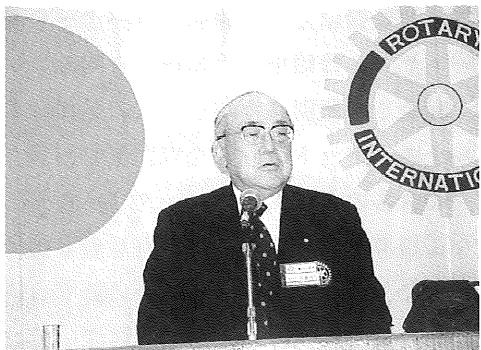
・幹事／中野 亘

・会員数／44名

内藤明人ガバナー、来本吉郎東三河分区代理（ガバナー補佐）、児山國男地区副幹事をお迎えして、豊橋ゴールデンRC、豊橋南RCとの3クラブによる昨年と同形式の合同例会が、約160名の出席会員のもと簡素で和やかに、しかも手際よく進行しました。

現代の世相を憂い、政治・経済問題に踏み込んだ見識あるガバナースピーチに感動を覚えると共に、大変新鮮を感じました。また、ガバナー懇談会では懇切丁寧にご指導頂きました事を感謝すると共に、小さなクラブの特長を出し、総花的でなく、青少年に絞った活動をしている事は大変結構であるとのご講評を頂き、今後の運営に意を強くした次第です。

名古屋ロータリークラブ

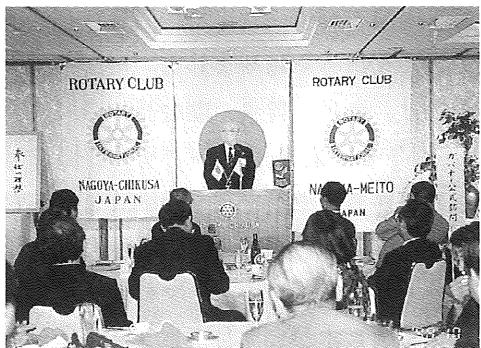


- 平成10年10月6日（火）
12：30～13：30
- 名古屋観光ホテル

- 会長／若松 信重
- 幹事／山口 勝弘
- 会員数／228名

内藤ガバナーは、アナハイムでの10日間の研修をもとに、質素であると感じる程の実質的な活動や、黙想の効果的な使い方など我々も学ぶべき点が多く、特に今年のレイシーカー長の掲げたテーマ「ロータリーの夢を追い続けよう」についてロータリーの夢をどう具象化するかはガバナーの任務でもあると熱く話されました。日本に横行する「無責任」についても言及され、こういう時こそロータリー活動の意義があるのでないかと考えを述べられ、最後にロータリーの「奉仕の理想」を今こそ実践し、お互いに奉仕の理想を享受したいと結ばれました。率直且つガバナーの情熱的なスピーチに、一同感銘を受けました。

名古屋名東 ロータリークラブ



- 平成10年10月6日（火）
18：00～19：00
- 愛知厚生年金会館

- 会長／早野 恒孝
- 幹事／竹中 僑浩
- 会員数／79名

昨年に引き続き名古屋千種RCとの合同夜間例会として開催されました。事前のガバナー懇談会においては、会長・幹事・四大奉仕委員長・青少年活動委員長よりクラブの方針と活動状況をご報告申し上げましたところ、内藤明人ガバナーより「20年の歴史あるクラブとして、RC活動のあり方が非常に結構である。特に青少年活動委員会の“長久手町古戦場跡を訪ね歩く会”“名東区小中学校連合音楽会”はRIテーマ・ガバナー方針を生かしての心のこもった活動である。」とのお言葉を頂戴いたしました。また例会におけるガバナー講話では「RC活動の主体は各RCにある。朗らかに異業種の人と仲良く一緒に奉仕活動を積極的にやろう。そして大変な時代の中で、実業にもRC活動にも21世紀が良くなるように努力しよう。」とスピーチをいただき、深い感銘を受けました。

名古屋千種 ロータリークラブ



- 平成10年10月6日（火）
18：00～19：00
- 愛知厚生年金会館 凤凰の間

- 会長／吉田 節美
- 幹事／石黒 正則
- 会員数／72名

内藤ガバナー、上村東名古屋分区代理、鶴飼地区副幹事をお迎えして、10月6日（火）名東RCと合同夜間例会を開催致しました。ガバナー懇談会では、四大奉仕委員長出席のもとに活発な意見が交わされ、日中高校生バスケット親善試合の評価を受けました。

例会では、故犬飼ガバナーの御冥福をお祈りし、自らニューリーダーシッププランを実行された功績をたたえられ、故人への追悼の言葉とされ、又ロータリーの活動について、「親睦と奉仕が二つの両輪に集約される事、三つのガバナー方針を社会の隅々まで広げる心・夢・政治・経済・社会と共に歴史上稀にみる大きな危機に直面しているこの時にこそ、ロータリアンが大いにその力を發揮するチャンス到来の機である」と締めくくられ、全員が感銘を受けて終了しました。

委員長会議報告

地区クラブ奉仕 委員長会議報告

日時／1998年9月19日（土）

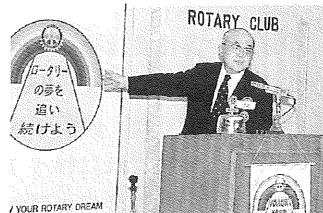
場所／豊橋グランドホテル



地区クラブ奉仕委員会委員長 石川 孝司

9月19日（土）豊橋グランドホテルで、地区クラブ奉仕委員長会議が内藤ガバナー、岩間俊夫地区幹事、鶴飼治昭副幹事、石川孝司地区クラブ奉仕委員長、特別出席者と76クラブの委員長等90余名が集まり、豊橋RC（会長 佐藤脩次）がホストとなり、黙想、点鐘で開催されました。昼食後の第2部は、石川委員長が「クラブ奉仕総論」で基礎を作り内部固めをするクラブ奉仕こそ全ての奉仕の第一歩、

10の委員会を監督調整する任務は重大。宮地信尚（PG）カウンセラーは「RCの徽章について」その由来、改良されて現型に至った経過、営利的使用の禁止や正しい使用法。伴野富三副委員長は「出席について」例会への出席は会員としての資格条件で入会時に規則正しく出席しますと誓約している。伴辰三副委員長は「クラブ会報について」A4版に変る傾向は活用されているか？クラブの歴史で保存が大切。吉村卯一郎カウンセラーは「親睦活動について」会員間のみならず家族間との知り合いは友情を増進し親睦は極めて有効。上村晋也ガバナー補佐は「IMについて」無駄を排しスリム化、効率化をすべきである。等貴重なスピーチがあり、質疑応答の後に内藤ガバナーより「大変実のある会議で成功でした」との講評があり、続いて岩間地区幹事の挨拶で閉会しました。



クラブ米山奨学 委員長会議開催

日時／1998年9月30日（水）

午後3時30分～

場所／ホテルナゴヤキャッスル2階



地区米山奨学委員会委員長 加藤 凱也

出席者	(財)ロータリー米山記念奨学会理事	田中 徹
	RI第2760地区	副幹事 藤本 博之
	分区代理幹事 浅野多喜男	
	次期副幹事 前田 孝司	
地区米山奨学委員会	委員長 加藤 凱也	
	副委員長 堀田 能正	
	委員 5名	
	委員長 73名	
特別出席者	クラブ米山奨学委員会	
	米山奨学生学友会(愛知)	会長 クネヒト・ペトロ
		幹事 周 玉
		会員 10名
	合 計	96名

9月30日（水）午後3時30分より、ホテルナゴヤキャッスル2階青雲の間に於いて、田中徹（財）ロータリー米山記念奨学会理事の出席のもとに、クラブ米山奨学委員長73名の出席を得て、委員長会議が開催された。第一部の会議は、田中理事より理事会報告を中心に、平成9年度の寄付額が減少する中、当地区が全国4位の実績を収めたご協力に対する感謝と本年度の方針について説明があり、今後とも当

奨学会に対し深いご理解とご協力をとのお願いがあった。続いて加藤委員長より委員長の任務、奨学会の課題、留学生施策の現状、99年度奨学生募集などについて補足説明があり、又、委員会の方針と活動については、昨年度の寄付実績を地区別、クラブ別に分析された資料に基づいて解説、当地区に果せられた役割を考慮して、本年度からの地区目標を会員1名当たり普通寄付額5千円、特別寄付額を合せた会員1人当たり平均額2万円の達成のご協力をお願いした。引き続き堀田委員長より米山学友会の活動と学友記録簿について説明があった。最後に各委員長から活発な質疑があり充実した会議となった。第二部の卓話は、米山学友会の会長クネヒト・ペトロ氏より、国籍制限廃止、奨学生の立場に立った対応について、又、同幹事の周玉さんからは、食事だけの例会参加、立場や年齢差を感じ話しくいなど、奨学金への感謝の念は忘れないが、親善や相互の理解不足に対して日増しに後悔が募るばかりと大変参考になるスピーチを聞く事が出来た。第三部の懇親会には特別出席者の学友会員12名を交えての懇談となり、楽しい中にも有意義な一時を過ごすことが出来た。



地区ローターアクト (小)委員会報告

第1回委員会

日時／1998年7月5日（日）

場所／岡崎市竜美ヶ丘会館

第2回委員会

日時／1998年10月2日（金）

場所／地区事務所



地区ローターアクト(小)委員会委員長 石川 敬

今年度初委員会はローターアクトクラブ（RAC）第1回会長幹事会に並行して岡崎にて高沢カウンセラー出席のもと開催しました。内藤年度におけるRAC活動の事業計画の説明協議と共に伴う予算付け、地区委員の対RAC活動への参加義務分担の協議とRACの現状について報告、意見交換する。クラブ数とメンバー数の拡大が最重要課題

であることを確認、今年度1クラブとメンバー300名への拡大に努力する事を申し合せた。

第2回委員会は、地区事務所にて開催する。ローターアクト地区代表事務局の通年対比の予算推移とアクターメンバーの推移状況を報告する。加えて新世代の育成運動として内藤ガバナー主催の「青少年の物づくり体験」（12月20日）と地区大会における青少年紹介プログラムでのアクターの交流活動の展開を話し合う。同時に9月新世代月間「アクトの日」のRACによる定例事業の展開を各ゾーン毎に報告する。最後に、RAC提唱ロータリークラブのRA委員長会議を初開催する件（11月13日（金））について報告する。



第2760地区ニュース・その他

米山カウンセラーカンファレンス及び 奨学生との懇談会開催

地区米山奨学委員会委員長 加藤 凱也

とき 平成10年9月23日（水）午後3時～

ところ プチヴェール名古屋4階・5階

出席者 (財)ロータリー米山記念奨学会理事 田中 徹
RI第2760地区 分区代理 田中 清隆

地区米山奨学委員会 副幹事 藤本 博之

地区米山奨学委員会 次期副幹事 高野 基弘

地区米山奨学委員会 委員長 加藤 凱也

地区米山奨学委員会 委員 3名

地区米山学友会（小） 副委員長 加藤 英二

地区米山学友会（小） 委員 3名

米山カウンセラー 52名

米山奨学生 47名

合 計 111名

9月23日午後3時より、プチヴェール名古屋に於いて、田中徹（財）ロータリー米山記念奨学会理事、田中西尾張分区代理の出席のもとに米山カウンセラー52名の出席を得て、カウンセラーカンファレンスが開催された。会議に先立ち田中理事より昨日突然ご逝去された犬飼栄輝直前ガバナーに対し、奨学会の評議員であられ奨学事業には深いご理解と多大の

ご尽力をなされた方で残念とお悔やみの言葉があり、一同ご冥福をお祈りし黙禱を捧げた。その後、加藤委員長を議長に、カウンセラーの日頃の悩み事について話し合わせ、①カウンセラーと奨学生及び家族の交流、②奨学生とクラブ会員との交流、③カウンセラーと指導教官との結び付き、④世話クラブ、米山奨学委員会の役割などについて活発な意見や質問が出され、充実した会議であった。引き続き47名の奨学生を交えた合同会議が持たれ、加藤委員長より10月25日の米山梅吉記念館見学会及び11月22日に開催される地区大会にはぜひ積極的に参加するよう呼びかけ、今後のスケジュールを説明し会議を終了した。その後の懇談会は田中分区代理の乾杯の発声で始まり、歓談と全員参加のゲームで和やかな雰囲気の中、時間のたつも忘れ、午後7時終了し散会した。



日中バスケットボール親善試合

名古屋市・南京市友好提携20周年記念

主催／名古屋千種ロータリークラブ

日時／1998年10月4日（日）10時より

場所／愛知厚生年金会館体育館

（南京市人民中学高等部VS名古屋短期大学付属高等学校）



名古屋千種RCの国際・社会・青少年奉仕の共同の主催に依り、去る10月4日、愛知厚生年金会館に於いて南京人民中学と名古屋短期大学付属高校とのバスケットの日中親善交流試合を開催致しました。私共普段テレビ等で見るスポーツの映像とは又異なり実戦の前で観戦しますと、すばらしい迫力で最初から終りまで全く目を離す事の出来ない位の白熱した戦いで我々を大いに楽しませてくれました。勝負は78対54で名短チームの大差で終りましたが、勝負は別にして双



方のファインプレーに対しては盛大な拍手を送り、スポーツを通じての日中友好の輪を拡げ親善試合として実感を味わう事が出来ました事は大変印象的でありました。

そして、第2部は場所を変えて会館内鳳凰の間での懇親会が開かれ、会場には会員及びその家族、青少年交換学生、IACの学生等で埋められ両国の選手一同に対し記念品を贈り、選手・役員を中心に互いに親善を深め大変盛況な懇親会で、最後には日中両国の全員で手に手をつないで合唱して幕を閉じ、中国の選手団は市内見物に出発しました。最後になりましたが、お忙しい所をわざわざおいでいただきました岩間地区幹事を始め、沢山の皆様方に盛大な応援をいただきました事をここに厚く御礼申し上げます。



1999～'00年度 国際ロータリー第2760地区

正副幹事・会計長・会計監事候補者が決定しました

ガバナーノミニー 野村 重彦



1931年（昭和6年）10月20日生

経歴

歯科医師、医学博士、労働衛生コンサルタント
医療法人至誠会二村医院 理事長
刈谷市社会福祉協議会会長
刈谷市レクリエーション協会副会長
愛知県歯科医療法人協会会長
刈谷市公平委員会委員長
刈谷市青年会議所理事長 等歴任

ロータリー歴

1970年4月 刈谷ロータリークラブ入会
1972～73年 クラブ幹事
1983年 ポールハリスフェロー
1987年 米山功労者
1988～89年 クラブ会長
1996～97年 地区ライラ（小）委員長
1997年 ベネファクター



地区幹事 内藤 耕造

1934年（昭和9年）10月15日生
日本料理店（シニア）
(株)だるま 代表取締役社長
1973年12月 刈谷ロータリークラブ入会
1980～81年 幹事
1994～95年 会長
1998～99年 地区会員増強委員会委員



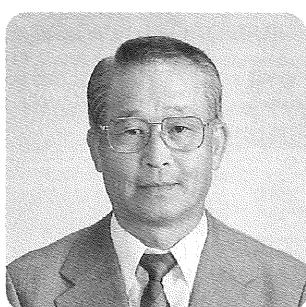
地区会計長 鈴木 孝平

1930年（昭和5年）9月29日生
土木建築（シニア）
角文建設（株）取締役会長
1968年9月 刈谷ロータリークラブ入会
1971～72年 幹事
1981～82年 会長
1994～97年 地区拡大委員会委員長



地区監事 市川裕士

1931年（昭和6年）9月22日生
衣料品販売（シニア）
(株)市川呉服店 代表取締役会長
1968年10月 刈谷ロータリークラブ入会
1973～74年 幹事
1986～87年 会長
1988～89年 地区大会幹事
1990～91年 三河第二分区代理
1991～93年 地区クラブ奉仕委員長
1993～94年 地区会員増強委員長



地区副幹事 井田 稔

1931年（昭和6年）12月2日生
耐火材販売（シニア）
日東窯業（株）社長
1973年6月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1976～77年 幹事
1991～92年 会長



地区副幹事 加藤 英二

1938年（昭和13年）8月1日生
家庭用家具製造（シニア）
刈谷木材工業（株）取締役社長
1976年7月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1984～85年 幹事
1995～96年 会長
1997～98年 地区米山学会（小）委員会委員
1998～99年 地区米山学会（小）副委員長



地区副幹事 三ツ松 芳隆

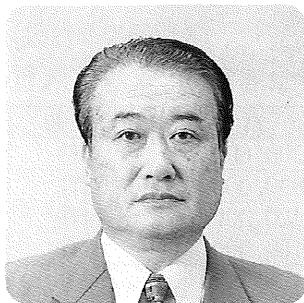
1938年（昭和13年）9月2日生
家庭用家具販売（シニア）
(株)刈谷萬代家具本店 代表取締
役社長
1970年2月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1974～75年 幹事



地区副幹事 中村 美智雄

1938年（昭和13年）9月29日生
自動車用ブレーキ部品製造（シニア）
日進精機（株）取締役社長
1979年7月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1987～88年 幹事

第2760地区ニュース・その他



地区副幹事 神谷 龍司

1940年（昭和15年）9月29日生
歯周歯科医（シニア）
神谷歯科医院 院長
1980年7月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1988～89年 幹事



地区副幹事 岡本 截紘

1943年（昭和18年）1月6日生
商業印刷
（株）クイックス 専務取締役
1984年4月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1994～95年 幹事



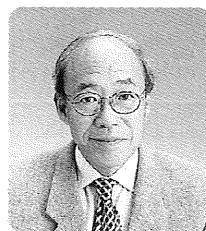
地区副幹事 前田 孝司

1941年（昭和16年）9月6日生
室内装飾材料販売
マエダ（株）
1984年4月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1993～94年 幹事



地区副幹事 高野 基弘

1932年（昭和7年）2月27日生
輸出入業（シニア）
タカノトレーディング（株）代表
取締役
1990年7月 刈谷ロータリー
クラブ入会
1993～94年 会場委員長
1995～96年 プログラム委員長
1997～98年 出席委員長



地区補佐 鈴木 光彦

1942年（昭和17年）10月23日生
商業写真家
（株）フォーカルポイント
代表取締役
1991年4月 刈谷ロータリークラブ入会
1996～97年 雑誌委員長



地区補佐 加藤 哲也

1947年（昭和22年）11月27日生
税理士
加藤哲也税理士事務所 所長
1992年9月 刈谷ロータリークラブ入会
1995～99年 会計監査
1997～98年 会場委員長



地区補佐 近藤 宗義

1952年（昭和27年）5月16日生
公共土木
（株）近藤組
1992年10月 刈谷ロータリークラブ入会
1995～96年 親睦活動委員長
1998～99年 出席委員長

第20回西尾張分区ゴルフ大会開催

1998～'99年度西尾張分区ゴルフ大会が、10月5日明世カントリークラブで開催された。

今年度は田中分区代理選出のあまロータリークラブがホストを務めました。

来賓として地区から神戸PDG、岩間地区幹事をお迎えして、穏やかな秋の日差しのなか8時半スタート。ショットガン方式で4ヶ所からのスタートで1時間で全員を送り出した。中秋にしては厳しい暑さのなか一人の落後者も無く予定通りに競技終了した。

友愛の広場では競技終了者が10番ホールで撮影のビデオを楽しみながら歓談。

3時半から懇親会と表彰式に移り、大会委員長の開会宣言に続いて柏子見副会長の歓迎の言葉。田中分区代理と岩間地区幹事の挨拶のあと清酒の鏡割り、神戸PDGの乾杯の発声で懇親会も一段と盛り上がった。

大会実行委員長 山田 幸治

表彰式はブービー賞から上位へ向けて、飛び賞から優勝まで紅白同時に発表と賞品授与が行なわれた。ガバナ一賞は赤組優勝の尾張中央RC鈴木二三雄君が獲得された。

一宮RC玉田逸司君（89才）も立派にホールアウトされ、最高年令出場賞を獲得。

赤組

優勝 鈴木二三雄（尾張中央）
二位 小早川泰三（一宮）
三位 高田芳次郎（尾張中央）

白組

優勝 橋本 久男（津島）
二位 牧野 駿治（あま）
三位 小島 幸朗（あま）



第2760地区ニュース・その他

特別寄付報告書

(1998年8月分)

第2760地区

財団法人口ータリー米山記念奨学会理事長 末永 直行

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
あま	0	300,000	0	300,000	5件
安城	0	890,000	0	890,000	28件
名古屋	0	210,000	210,000	420,000	14件
名古屋北	0	150,000	0	150,000	1件
名古屋名北	0	130,000	0	130,000	2件
名古屋中	0	1,290,000	0	1,290,000	43件
岡崎	0	20,000	0	20,000	2件
岡崎東	10,725	0	0	10,725	1件
岡崎南	0	10,000	0	10,000	1件
津島	0	0	350,000	350,000	1件
合 計	10,725	3,000,000	560,000	3,570,725	98件

第2760地区

(1998年9月分)

クラブ名	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
安城	0	90,000	0	90,000	2件
半田南	0	250,000	0	250,000	1件
一色	0	900,000	0	900,000	3件
刈谷	0	300,000	0	300,000	1件
名古屋	0	0	210,000	210,000	7件
名古屋名北	0	30,000	0	30,000	1件
名古屋南	0	990,000	0	990,000	44件
名古屋瑞穂	0	300,000	0	300,000	1件
名古屋西	0	30,000	0	30,000	1件
名古屋東南	0	300,000	0	300,000	1件
名古屋和合	0	270,000	0	270,000	9件
岡崎	0	10,000	0	10,000	1件
岡崎東	0	90,000	0	90,000	3件
瀬戸北	0	900,000	0	900,000	3件
豊橋	0	90,000	0	90,000	3件
豊田三好	0	240,000	0	240,000	8件
豊田西	0	420,000	0	420,000	14件
合 計	0	5,210,000	210,000	5,420,000	103件

ロータリーレート変更のお知らせ

1ドル=118円

(1998年12月1日~)

国際ロータリー日本サービスセンター財務室

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

伊藤 徳藏様 (半田南RC)	10月7日
富田 良夫様 (田原RC)	10月10日
伊予田鉢市様 (岡崎RC)	10月15日
梅田 隆明様 (春日井RC)	10月19日



新ポール・ハリス・フェロー9月分

氏名 所属RC

山口 道夫 (名古屋中)

氏名 所属RC

瀧 鈞一郎 (名古屋)

川中 洋和 (名古屋中)

岡嶋 昇一 (名古屋)

高瀬 守雄 (名古屋中)

山田 文男 (名古屋)

片山 敬勝 (名古屋中)

山田 隆雄 (名古屋)

津田 正明 (名古屋中)

近藤 久二 (名古屋)

山田順一郎 (名古屋中)

渡辺愛一郎 (瀬戸)

浅井 忠治 (名古屋中)

山城 浩平 (瀬戸)

安井 豪朗 (名古屋中)

牛嶋 敦雄 (名古屋西)

加藤 真言 (瀬戸)

葉山 博美 (知多)

浅野加洋子 (あま)

石黒 勉 (名古屋名北)

国際ロータリー事務総長よりご注意

このたび、皆さんを始め全クラブが認識されておかれるべき状況が発生しました。

あるロータリー・クラブに、故人となったロータリアンの遺産から同クラブの奉仕プロジェクトのために多額の資金が遺贈され、その代理業務を担当していると云う顧問弁護士を自称する人物から連絡がありました。しかし、そのクラブは、遺言状を検認できるようにするために多少の手続料の支払いが最初に必要であり、およそ米貨50,000ドルを他国の或る住所宛に送金するよう指示されました。そのクラブでは、その手続のために支払ったお金を再び見ることはありませんでした。

これまでにも、およそ10年間にわたり、私たちは類似した話をロータリアンから聞き続けてきました。実際、国際弁護士協会のニュースレターで、この事件を1991年9月-10月の出版物に掲載し、また1993年に、米国的主要テレビ局の調査番組、「Sixty Minutes=60分事件簿」においてそうした詐欺事件の報告が放送されました。

これらの勧誘の手紙で使用されている名前の中には、著名なロータリアンのものですが、実際にそれらのロータリアンが勧誘活動に携わっていることはありません。そうした手紙の差出人たちは、ロータリアンの名前を使っていますが、郵送先の住所は自分たちの處です。当局では、使用されている名前の出所は、いろいろな国において郵便の配送処理過程で盗まれる公式名簿ではないか

と推測しております。

国際ロータリーでは、これまでにも、本書簡と同様の各種の警告通知書を送付してきましたが、それでもロータリアンがそうした詐欺事件の被害者となっている例を今でもよく耳にいたします。このような不法な企てがあまりに一般化している国もあり、歯止めをかけるのに無力な政府もあるように見受けられます。

ロータリアンは信用の置ける人々の集団ですが、ロータリアンであると主張する全ての人たちが実際にロータリアンであると云う保証はありません。それ故、全ての協力の要請には十分な注意を払わなければなりません。これは又、ロータリー・クラブの例会に出席し、ロータリアンの親戚であると主張し、突発事故云々の理由で金銭的な援助を懇請する人々にも適用いたします。

更に、国際ロータリー理事会の承認なしに、如何なるロータリー・クラブも他のロータリー・クラブに資金援助の要請はできません。又、もしもそうした要請を受けた場合、そのクラブは、あくまでも、理事会の承認の内容を確認するために、奉仕業務の担当者に連絡されることが肝要ですが、理事会の承認が与えられていることはほとんどありません。尚、勧誘以外の全ての要請についても、クラブがそれらに応じる義務は全くございません。


S. アーロン・ハイアット
事務総長

文庫通信 133号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会講演から（1997～98）

- 「オトナは若者にどう付き合ったらよいか」 横山哲夫 D.2500 26頁
- 「当今世相四つのテスト」 佐藤千壽 D.2500 12頁
- 「世界と日本」 古川 清 D.2530 10頁
- 「どうなる日本の政治」 森田 実 D.2540 11頁
- 「誤解される日本人」 グレゴリー・クラーク D.2790 18頁
- 「地域のきずなと世界のきずな」 梅津順一 D.2800 23頁
- 「21世紀に生きる」 木村尚三郎 D.2630 12頁
- 「世紀末の回顧と21世紀への展望」 渡部昇一 D.2710 13頁
- 「21世紀のロータリー」 富永雄幸 D.2740 7頁

[申込先 ロータリー文庫（コピー）]

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

ロータリーライフ

会員数および出席報告

第2760地区

出席報告

平成10年9月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'98年 7月1日	当月	増減
南尾張	半田	100	4	71	73	2
	常滑	98.19	4	71	72	1
	東海	97.88	4	59	59	0
	東知多	90.08	4	71	71	0
	半田南	97.39	4	72	72	0
	知多	99.40	4	41	43	2
	6 RC	97.16		385	390	5
西尾張	一宮	99.17	4	90	91	1
	津島	100	4	90	91	1
	尾西	95.23	4	61	63	2
	一宮北	99.06	4	79	80	1
	稻沢	96.21	4	69	69	0
	あま	99.68	3	101	103	2
	西春日井	98.46	4	64	64	0
	尾張中央	100	4	53	54	1
	一宮中央	94.86	4	73	74	1
	9 RC	98.07		680	689	9
東尾張	瀬戸	100	4	86	88	2
	犬山	100	4	85	87	2
	江南	100	4	74	75	1
	小牧	94.64	4	74	74	0
	春日井	98.75	4	79	80	1
	尾張旭	99.23	4	64	65	1
	名古屋空港	97.29	4	68	67	-1
	瀬戸北	100	4	69	69	0
	岩倉	92.23	4	41	42	1
	豊山・城北	100	4	55	54	-1
	10 RC	98.21		695	701	6
西名古屋	名古屋	95.58	4	217	230	13
	名古屋西	98.57	4	145	151	6
	名古屋南	99.17	4	131	133	2
	名古屋港	100	4	124	125	1
	名古屋東南	99.04	4	87	90	3
	名古屋中	99.63	4	163	162	-1
	名古屋瑞穂	97.40	4	100	99	-1
	名古屋大須	97.38	4	96	98	2
	名古屋栄	98.20	4	81	83	2
	名古屋名駅	96.72	4	109	115	6
	名古屋名南	100	4	83	84	1
	名古屋西南	100	4	60	58	-2
	12 RC	98.47		1,396	1,428	32

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数		
				'98年 7月1日	当月	増減
東名古屋	名古屋北	99.77	4	110	115	5
	名古屋東	97.02	4	110	112	2
	名古屋守山	96.69	4	81	83	2
	名古屋和合	100	4	113	113	0
	名古屋名東	98.77	4	82	81	-1
	名古屋名北	99.64	4	74	74	0
	名古屋千種	98.46	4	70	72	2
	名古屋昭和	100	4	73	74	1
	名古屋錦	100	4	66	67	1
	名古屋東山	100	4	56	58	2
	10 RC	99.04		835	849	14
東三河	豊橋	99.13	4	126	130	4
	蒲郡	95.64	4	71	73	2
	豊橋北	99.55	4	115	115	0
	豊川	98.19	4	77	81	4
	田原	100	4	71	74	3
	豊橋南	99.61	4	73	73	0
	新城	96.00	4	67	66	-1
	渥美	93.95	4	63	65	2
	奥三河	94.45	4	43	43	0
	豊川宝飯	100	4	66	66	0
中三河	豊橋ゴルデン	98.78	4	82	82	0
	田原パシフィック	92.79	3	75	75	0
	豊橋東	100	4	43	44	1
	13 RC	97.55		972	987	15
	岡崎	99.24	4	120	120	0
	豊田	98.65	4	94	93	-1
	岡崎南	98.97	4	109	110	1
	豊田西	100	4	101	107	6
	岡崎東	99.15	4	99	101	2
	豊田東	97.70	4	99	98	-1
西三河	岡崎城南	99.11	3	76	75	-1
	豊田三好	97.66	4	35	35	0
	8 RC	98.81		733	739	6
	刈谷	100	4	92	99	7
	安城	99.63	4	94	94	0
	西尾	100	4	76	76	0
	碧南	98.49	4	85	85	0
	一色	100	4	51	51	0
	高浜	98.51	4	54	54	0
	知立	100	4	62	61	-1
西尾KIRARA	西尾KIRARA	99.72	5	72	71	-1
	8 RC	99.54		586	591	5

地域内クラブ数 76RC

'98.7.1 会員数 6,282名

増加会員数 105名

当月末会員数 6,374名

減少会員数 13名

当月平均出席率 98.36%

差引純増会員数 92名